

高度人材養成のための社会人学び直し大学院プログラム

帝京大学：帝京大学産業保健高度専門職養成の大学院プログラム

環境要因

- 産業構造・雇用形態の変化と多様化（精神的負荷と非正規雇用の増加）
- 専門性を持った産業医の不足（産業医は配置されているが嘱託産業医が中心で現場の産業保健のニーズに対応できていない）
- 産業保健師養成システムの不足（産業保健師が果たせる役割は大きいですが、体系的な養成システムがなく、配置されている職場は少ない）
- 女性の学び直しの支援の場の不足

産業界のニーズ

- 過重労働による健康障害の防止が急務
- 精神（メンタルヘルス）障害の防止が急務
- 産業医の専門能力向上、産業保健師の養成
- 経営課題（労務管理、生産性向上）に対応できる産業保健専門職の必要性
- 潜在的な女性の能力の活用

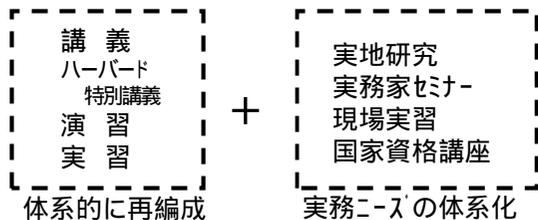
本プログラムの特徴

- 帝京大学と公益法人労働科学研究所（連携大学院）の共同企画・運営
- 産業界（日立製作所、日産自動車）との共同企画・運営による実践教育（現場に根ざした解決能力を養成）
- 疫学・生物統計学を含めた体系化された科目編成による科学的解析能力と専門の産業保健学の習得
- 産業現場での実習・実地研究で問題解決能力・コンピテンシー向上を図り、キャリアアップや再就職に即応
- 産業医・産業保健師は従来より女性が多く活躍する領域であり、「女性医師・研究者支援センター」と連携した社会人（特に女性）の学びやすい環境の提供

プログラム概要

産業保健高度専門職養成の大学院プログラム （履修証明プログラム）

必修科目60コマ（90時間）＋実地研究30コマ（45時間）
＝合計105コマ（157.5時間）



帝京大学学位課程
・公衆衛生学研究科
・医療技術学研究科
看護学専攻

産業界（実務家）
・日立製作所
・日産自動車
・EMG（イクソモービル）
・ブリヂストン

- 募集定員：10名、受講料：100千円
- 授業形態：1年未満（冬季集中講義も含む）
- 修了者には学校教育法に基づき履修証明書を交付

実施体制

